

■ なんでも相談窓口実施後の対応について

受付日 平成29年8月23日(水)

相談場所 施設長室

相談受付者 飯干 逸雄 氏 ・ 瀬野 ちす 氏

記録 宮川 晶子

相談者 A氏(女性)

苦情内容

- ① 金銭自己管理がしたい。
- ② 京都のお姉さん(長女)の所に行きたい。
- ③ 外出がもっとしたい。

処理結果

- ① 入所時より金銭自己管理の要望があり、様々な方法で実施してきましたが、現状管理が困難な面(被害妄想・浪費)が多々あり本人の理解も難しいため、外出時に都度金銭を手渡し対応しているところです。今後も、本人の要望を傾聴し、本人が納得できるような支援をしていきます。
- ② 普段面会へ来所されるお姉さん(次女)へ、次回の面会時に相談し検討します。
- ③ 消耗品やおやつ・食事・衣類購入等で毎月外出を実施しています。今後も引き続き、できる限り本人の希望・要望を踏まえたうえで、支援していきます。

受付日 平成30年2月21日(水)

相談場所 施設長室・面会室

相談受付者 飯干 逸雄 氏 ・ 瀬野 ちす 氏 ・ 岡田 眞喜子 氏

記録 宮川 晶子 ・ 浅川 眞里子

相談者 B氏(男性)

苦情内容

- * 母の具合が悪く、同居したいが自分の体調を考えると面倒はみられないので、誰に相談すればいいのか分からない。

処理結果

- ④ 半年前から母親の状態が徐々に悪くなってきており、現在は隣人が買い物に連れて行ってくれている。また、食事の宅配サービスを頼んでいる状態で、以前同居していた弟が、今は連絡がつかない状況なので、心配事が多いとのこと。母親は、施設入所を強く拒否しているとのこと。最寄りの包括センターに連絡し、相談するよう伝えた。